2027年度

多摩美術大学大学院

美術研究科

博士前期課程（修士課程）

学生募集要項

入学試験に関する問い合わせ先
〒192-0394 東京都八王子市鑓水2-1723　多摩美術大学教務部入試課
問い合わせフォーム：https://www.tamabi.ac.jp./contact/nyushi/
メール：nyushi@tamabi.ac.jp
受付時間　9：00～17：00（日曜・祝日・休暇期間中を除く）

目次

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）……03
入試コンセプト……03
入学試験実施に際しての注意事項……04
募集人員……05
出願資格……05
受験上の配慮について……06
出願期間……07
出願から合格発表までの流れ……07
出願書類……10
研究生を併願する際の出願書類について……11
提出作品等……12
受験上の注意……15
選考方法・持ちもの……15
入学試験日程……16
採点基準……17
補欠について……18
入学手続期限……18
学費……18
減免措置について……19
入学……19
外国人留学生の方へ……19
個人情報の取り扱いについて……19
2027年度に予定されている研究テーマ……20
入学試験会場……22
各種奨学金制度……22

出願用所定用紙

提出作品内容記載用紙……24
履歴書……25
研究計画書……26
在留資格証貼付用紙……28
提出作品用ラベル……29
出願書類チェック用紙……30

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

芸術は、人類をこれまで育んできた根源的な力であると同時に、未来を切り拓いていく未知なる可能性を秘めた力でもあります。
多摩美術大学は、芸術のもつ伝統を創り上げてきた力を尊重するとともに、芸術を未知なる未来に向けて変貌させていく力を応援いたします。芸術の伝統と芸術の革新を、創造的に総合していきます。
芸術は、今後ますます多くの分野（医療、情報、産業、企業経営、宇宙開発、人工知能等々）と深い関わりをもち、その交点で重要な役割を果たしていくと考えられます。芸術はさまざまな分野を創造的に結び合わせていく力をもっています。アートとデザイン、技術と理論を大胆に横断し、さまざまな表現の分野を新たな次元で総合することで、芸術が刷新（イノベーション）されていきます。

大学院美術研究科博士前期課程（修士課程）

多摩美術大学大学院美術研究科博士前期課程（修士課程）は、そのような状況に柔軟に対応し、自身がもつ技術と理論と向き合い、時間をかけて深めていくとともに、外部の高度な知識と技術を積極的に取り入れ、芸術の新たな価値を創出していきます。自らの芸術表現を完成していくとともに、それを広く世界に開いていきます。
博士前期課程（修士課程）が求めているのは、芸術の創作者、研究者として自立し、なおかつその成果を広く社会に発信していくことができる人材です。
世界のさまざまな地域、さまざまな表現の分野から芸術を活性化し、芸術という概念を刷新してくれる皆さんを歓迎いたします。
そのため、博士前期課程（修士課程）の入学試験では、ジャンルを問わず、自立した芸術の創作者、研究者として活動する皆さんが、その表現や研究をさらに磨き上げ、幅広く深めていくための観察力と思考力、構想力と実行力、想像力と表現力における独創性をもっているかどうかが問われます。
大学を卒業した人、もしくはそれに準ずる資格を持った人であれば受験することが可能です。

入試コンセプト

美術・デザイン・芸術学についての既得の知識・技能を、更に深め豊かにして、より高度の作品形成に結晶させることを目指しています。美術に対する考え方、大学卒業程度の学力をみるための「小論文」「面接」（日本画研究領域、建築・環境デザイン研究領域については「専門試験」、芸術学専攻については「英語」も課す）と、高度な専門分野の力をみるための「提出作品（論文）審査」を課しています。

入学試験実施に際しての注意事項

多摩美術大学では、全ての志願者が公平かつ公正な環境のもとで実力を発揮できるよう、厳格な入試運営を行っています。試験の公平性を損なう不正行為を防ぐため、以下の通り注意事項を定めています。受験に際しては、以下の内容を熟読し、必ずルールを遵守してください。

○不正行為とみなされる可能性がある行為

1. 出願時の情報、書類、提出物等に偽造、虚偽記載、模倣、または他者の権利侵害等がある場合
2. 試験時における以下の行為

（ア）参考資料（自作資料含む）の隠し持ち、持ち込み用具等への貼付などによるカンニング

（イ）使用を認められていない文房具、器具、道具等の使用

（ウ）使用を認められていない時間における携帯電話等の通信機器の使用

（エ）携帯電話等の通信機器を指定の封筒に入れない行為（複数台所有する場合を含む）

（オ）試験監督の指示に従わないこと

（カ）他の受験生に迷惑をかける行為

（キ）志願者本人になりすまして試験を受けること（身代わり受験）

（ク）他の受験生の解答を盗み見ること、または模倣すること

（ケ）その他、試験の公平性を損なう一切の行為

○不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります

・試験監督による注意

・試験監督等による事情聴取

・不正の疑いがある資料や持参用具等を、カバン等へ収納させること

・不正の疑いがある資料や持参用具等の確認（試験時間中・後を問わない）、および証拠保全のための写真撮影

・使用を認められていない時間における携帯電話等の通信機器の所持の確認

・本人確認を行う際に、パスポート、マイナンバーカード、運転免許証等の身分証明書の提示を求める場合があります。

・その他追加的な確認

○本学が不正行為と認定した場合、次のような対応をとることがあります

・当該年度における本学の全ての学科・専攻・コースの入学試験の受験を認めない（入学検定料は返還しない）

・当該年度における本学の全ての入学試験の結果を失格とする

・警察への被害届の提出

募集人員

専攻	研究領域	募集人員
絵画	日本画	43名
	油画	
	版画・プリントメディア※	
彫刻		10名
工芸	陶	9名
	ガラス	
	金属	
デザイン	グラフィックデザイン	54名
	プロダクトデザイン	
	テキスタイルデザイン	
	建築・環境デザイン	
	情報デザイン	
芸術学		5名
統合デザイン		8名
演劇舞踊	演劇舞踊	8名
	劇場美術デザイン	
合計		137名

(注) 複数の専攻・研究領域に出願することはできません。

※2027年度より「版画・プリントメディア研究領域」に名称変更予定

出願資格

次のいずれかに該当する者または2027年3月31日までに該当する見込の者。

1. 大学を卒業した者。
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者。
3. 外国において、学校教育における**16年の課程**を修了した者。※
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における**16年の課程**を修了した者。
5. 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者。
6. 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者。※
7. 専修学校の専門課程 または専攻科（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
8. 文部科学大臣の指定した者。
9. 本学において、 個別の入学資格審査により、 大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者。

外国籍で出願する者は、上記出願資格と合わせて以下いずれかに該当している必要があります。

①日本学生支援機構が運営する「日本留学試験（EJU)」において、2024年6月・11月、2025年6月・11月、2026年6月実施のいずれかを受験し、「日本語」の【読解＋聴解・聴読解（各200点、合計400点)】で260点以上および【記述（50点)】で35点以上を取得した者。

②国際交流基金・日本国際教育支援協会が運営する「日本語能力試験（JLPT)」において、2024年7月・12月、2025年7月・12月、2026年7月実施のいずれかを受験し、N1に合格した者。

※文部科学省国費外国人留学生は、教務部入試課までお問い合わせください。

＝次ページへ続く＝

以下のいずれかに該当する者は、上記日本語試験の受験は免除いたします。
・日本の永住許可（特別永住者を含む）を得ている者。
・小論文試験解答語種「英語」を選択した者。（下記表参照）
・本学または日本国内の大学（学士課程）以上を卒業した者、または2027年3月に卒業見込の者。
・本学研究生に在学中の者。

※出願資格6.で出願する者は教育課程の確認を行いますので、事前に教務部入試課へメールでお問い合わせください。

※外国において学校教育における16年の課程を修了した者であっても、学士号（Bachelor's degree等）を取得していない場合は出願資格を認めていません。出願を希望する場合は以下の「個別の出願資格審査」を受けてください。

【小論文試験解答語種】

専攻・研究領域	英語	日本語
日本画	○	○
油画	○	○
版画・プリントメディア	○	○
彫刻	○	○
工芸	○	○
グラフィックデザイン	×	○
プロダクトデザイン	×	○
テキスタイルデザイン	○	○
建築・環境デザイン	○	○
情報デザイン	○	○
芸術学	×	○
統合デザイン	×	○
演劇舞踊	×	○

個別の出願資格審査

出願資格9.により出願する者については個別の出願資格審査を行います。

・申請期限

2026年11月4日（水）

個別出願資格審査における申請書類および申請方法の詳細については、本学WEBサイトを参照してください。

https://www.tamabi.ac.jp/admissions/graduate/master/screening/

受験上の配慮について

身体上の理由などにより、受験上特別な配慮が必要な場合は、下記のURLより申請方法をご確認の上、出願に先立ち必ず教務部入試課まで問い合わせてください。
申請期限後、骨折するなど緊急に受験上特別な配慮が必要となった場合についても、同様に教務部入試課まで問い合わせてください。
なお、上記の緊急時を除き、期限内の申請や書類の提出がない場合、および申請のない入試形態・学科・専攻・コースに出願されている場合は、該当する試験の配慮を行えませんので、予めご留意ください。

申請方法 https://www.tamabi.ac.jp/for-prospective-students-with-disabilities/

申請期限	2026年10月 5日（月）
申請書類提出期限	2026年11月24日（火）〈郵送必着〉
問い合わせ先	教務部入試課問い合わせフォーム https://www.tamabi.ac.jp./contact/nyushi/

学生生活に相当程度の困難が予想される場合は事前相談を行いますので、前記期日以前に問い合わせてください。
なお、障がい学生支援については以下のURLにてご案内しています。

https://www.tamabi.ac.jp/campus-life/suppotrs/disability-support

出願期間

・「WEB出願登録」、「入学検定料支払」……2026年12月1日(火)13：00から12月8日(火)18：00まで
・「出願書類の郵送」……2026年12月1日(火)から12月8日(火)消印有効
※海外から郵送の場合は12月8日（火）必着

出願から合格発表までの流れ

○出願する入試種別や専攻に間違いがないよう注意してください。
○出願書類に不備・虚偽の記載があった場合は出願が認められません。また、入学取消しや退学となる場合があります。
○検定料支払の完了後に出願を取り消す・変更することはできません。
○一度受領した出願書類および検定料はいかなる理由においても返還しません。
○出願を辞退する場合は、必ず入試課（nyushi@tamabi.ac.jp）に連絡してください。

出願の手順

STEP 1…出願登録 ▶ STEP 2…検定料支払い ▶ STEP 3…出願書類郵送 ▶ 出願完了

出願期間
2026年
12月1日
～
12月8日

STEP 1…出願登録

WEB出願ページ（https://www.tamabi.ac.jp/admissions/apply/）にアクセスする。
「はじめて出願する方 WEB出願サイト」を選択する。

入試種別と専攻を選択
出願する入試種別や専攻に間違いがないように注意してください。

個人情報を入力、顔写真のアップロード
すべての項目を入力後、出願登録内容の確認画面が表示されますので登録内容に間違いがないか確認してください。
※出願登録を完了すると登録内容の変更や取り消しはできません。
※登録内容に誤りがある場合は検定料を支払う前に最初から出願登録をやり直してください。

《顔写真について》
画像はVGA（640×480pixel）サイズ以上でJPEG形式にしてください。 画像に加工を施したものは認めません。出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出になることがあります。期限内に再提出を行わない場合、出願を受理しません。

出願期間
2026年
12月1日
～
12月8日

STEP 2…検定料の支払い

検定料（35,000円）の支払い
登録内容の確認後、検定料支払方法を選択してください。
コンビニ、金融機関ATM【Pay-easy】、クレジットカードいずれかの支払方法を選択してください。

クレジットカード	VISA、Mastercard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club
コンビニ	セブンイレブン、ファミリーマート、ローソン、 ミニストップ、デイリーヤマザキ、セイコーマート
金融機関ATM	Pay-easyが利用可能なATM

検定料の支払いには手数料990円が別途必要です。
※検定料の支払いが完了すると出願登録が確定されます。
※検定料の支払い後に出願登録した入試種別や専攻の変更や取り消しはできません。
※出願期間内に検定料の支払いができなかった場合、出願は無効となります。

出願登録と検定料の支払いは出願期間最終日の18:00までに完了してください。

STEP 3…出願書類の郵送＆提出

志願票と宛名ラベルをA4サイズで印刷して出願書類を大学へ送付する

・検定料支払後、マイページで志願票と宛名ラベルがダウンロードできるようになります。
・そのほかの出願書類はP.10～11、作品など提出物の提出方法はP.12～14を確認してください。

出願書類の郵送期限

日本国内から郵送	**2026年12月1～8日（消印有効）** 市販の角２サイズ以上の封筒に宛名ラベルを貼付して志願票とそのほかの出願書類を同封して、簡易書留・速達で郵送してください。
日本国外から郵送	**2026年12月1～8日（出願期間内に必着）** DHL、FedEx、EMS等で志願票と宛名ラベルを同封して発送してください。 Address：Tama Art University Admissions Section 2-1723 Yarimizu, Hachioji, Tokyo, 192-0394 Japan

※出願内容に不備がある場合、出願登録した電話番号またはメールアドレスに連絡します。
※出願書類の到着や不備の有無を確認するためのお問い合わせには回答できません。

出　願　完　了

出願登録後～合格発表

受験票印刷
2027 年
1 月 15 日
13：00
～

マイページにログインし受験票と試験当日に関する案内文を確認する

試験場や集合時間などの詳細はマイページの案内文を確認してください。

入学試験日
2027 年
1 月 25 日
～
1 月 26 日

受験票は必ず印刷して持参してください。
試験当日の実施情報はhttps://www.tamabi.ac.jp/admissions/exam-info/をご覧ください。
天候や公共交通機関の運行状況等により試験開始時間に変更がある場合はこちらでお知らせします。

合格発表
2027 年
1 月 30 日
13：00
～
2 月 6 日

「マイページ」にログインし、合否確認してください。期間外は見ることができません。
電話やメールでの合否確認には一切応じません。

入学手続き
2027 年
1 月 30 日
～
2 月 15 日

入学手続要項に従って入学手続きを行ってください。
なお、入学手続要項は合格者に対してのみ合格発表時に別途案内いたします。

出願書類

次の中で該当する全ての書類を表面に宛名ラベル（出願登録後に各自で印刷）を貼った任意の角2サイズ以上の封筒で一括郵送してください。

〔注意〕：志願者と出願書類等の姓または名が異なる場合は、同一人物であることを証明する書類（公的機関が発行）を提出してください

：提出作品／論文の内容・提出日については12～14ページ【提出作品等】を参照してください。

※文部科学省国費留学生の者は提出する書類が異なりますので、国際交流課（intl-ex@tamabi.ac.jp）までお問い合わせください。

<table>
<tr><th>提出書類</th><th>対　象</th><th>備　考</th></tr>
<tr><td>①志願票</td><td>全員</td><td>WEB出願のマイページから印刷してください。</td></tr>
<tr><td>②提出作品内容記載用紙［P.24］</td><td>全員</td><td rowspan="4">所定用紙に記入してください。
※研究計画書については日本語に限ります。</td></tr>
<tr><td>③履歴書［P.25］</td><td>全員</td></tr>
<tr><td>④研究計画書［P.26］</td><td>全員</td></tr>
<tr><td>⑤出願書類チェック用紙［P.30］</td><td>全員</td></tr>
<tr><td>⑥証明書類</td><td>全員
※本学卒業生・在学生・研究生を除く</td><td>11ページ（次のページ）を必ず確認してください。</td></tr>
<tr><td>⑦日本語試験結果の証明書</td><td>外国籍の者
※免除対象者を除く［P.06参照］</td><td>●実施年月
出願する年の第1回試験から遡り5回分までの試験結果のみ認めます。
※新型コロナウイルスの影響により中止となった試験も含みます。
<table>
<tr><th></th><th colspan="2">前々年</th><th colspan="2">前年</th><th colspan="3">今年</th><th rowspan="2">入学試験</th></tr>
<tr><td>日本留学試験（EJU）</td><td>第１回試験
2024年6月</td><td>第2回試験
2024年11月</td><td>第１回試験
2025年6月</td><td>第2回試験
2025年11月</td><td>第１回試験
2026年6月</td><td rowspan="2">出願期間</td><td>第2回試験
2026年11月</td></tr>
<tr><td>日本語能力試験（JLPT）</td><td>第１回試験
2024年7月</td><td>第2回試験
2024年12月</td><td>第1回試験
2025年7月</td><td>第2回試験
2025年12月</td><td>第1回試験
2026年7月</td><td>第2回試験
2026年12月</td></tr>
</table>
●出願資格におけるスコアまたはレベル条件
<table>
<tr><td>日本留学試験（EJU）</td><td>「日本語」の【読解＋聴解・聴読解（各200点、合計400点）】で260点以上を取得および【記述（50点）】で35点以上で取得</td></tr>
<tr><td>日本語能力試験（JLPT）</td><td>N1に合格</td></tr>
</table>
●提出物
<table>
<tr><td>日本留学試験（EJU）</td><td>「成績通知書」のコピー、もしくは「成績確認書」</td></tr>
<tr><td>日本語能力試験（JLPT）</td><td>「認定結果及び成績に関する証明書」のコピー</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>⑧ パスポートのコピー
在留カードのコピー</td><td>外国籍の者
（永住者または特別永住者を含む）</td><td>P28の「在留資格証貼付用紙」に貼り付けて提出してください。</td></tr>
</table>

＝次ページへ続く＝

出願書類

提出書類	対　象	備　考
⑥-1 出身学校の卒業(見込)証明書 -2 出身学校の成績証明書 -3 学位取得証明書	全員 ※本学卒業生・在学生・研究生を除く	・2026年4月以降に発行されたものを提出してください。 ・英語もしくは日本語で書かれたものを提出してください。その他の言語で書かれている場合は『証明書の原本』と『公的機関や日本語学校が英語もしくは日本語に翻訳した証明書』を提出してください。 ・外国の大学出身で卒業証明書に学士号(Bachelor's degree)の取得表記がない場合は卒業証明書と学士号の学位取得証明書を提出してください。 ・専修学校の専門課程修了(見込)で出願する方は高度専門士取得(見込)証明書もしくは修了(見込)証明書(当該専修学校が発行する修業年限が4年以上でかつ修了に必要な総授業時間数が3,400時間以上の専門課程を修了(見込)である証明書)および成績証明書を提出してください。 ・学位授与機構により学位を授与された方は学位授与証明書、2027年3月に授与される見込の方は学位授与申請受理証明書および基礎資格となる当該短期大学・高度専門学校の成績証明書を提出してください。 ・編入学などの理由で、最終出身学校が正規教育課程の期間に満たない場合、編入学前の学校の成績証明書も合わせて提出してください。 〔注意〕卒業時に証明書が1通しか発行されず、出身学校から証明書の再発行ができない場合‥‥ ①出願時には証明書のコピーを提出してください。 ②出願書類に「証明書の原本を試験当日に提出する」と書いたメモを同封してください。 ③試験当日に手元にある証明書の原本を入試課に提出してください(証明書は確認後、返却します) **【中国国内の教育機関を卒業(見込)の者は以下の証明書の提出のみ認めます】** **【卒業証明書】** 中国高等教育学生信息网(CHSI)で照会できる英文証明書「Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate」をA4サイズに印刷したもの **【成績証明書】** 下記のいずれか1点 ①中国高等教育学生信息网(CHSI)で照会できる英文証明書「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」をA4サイズに印刷したもの ②卒業(見込)の教育機関で発行した成績証明書(日本語または英語)の原本 **【学位取得証明書】** 中国高等教育学生信息网(CHSI)で照会できる英文証明書「Verification Report of Higher Education Degree Certificate」をA4サイズに印刷したもの

研究生を併願する際の出願書類について

研究生を併願する者は、大学院修士と研究生の出願書類を別々に送付する必要があります。

出願書類一覧の⑥証明書類について

大学院修士の出願書類には証明書の原本を送付してください。

研究生の出願書類には証明書のコピーと、「原本は大学院修士の書類に同封」と記入したメモを入れて送付してください。

提出作品等

1. 提出作品、ポートフォリオおよび論文には、自己の制作または記述であることを証明する出身大学等の主任教授または指導教員等の証明（提出作品内容記載用紙［24ページ］）をもらうこと。ただし、本学学部卒業見込者および研究生で、同一の専攻、研究領域を出願する場合、証明欄の記入は不要です。
2. すべての提出作品には、１点につき１枚の提出作品用ラベル［29ページ］を付けること。
3. 作品は原則として本人が所定の場所に持参してください。大型作品搬入および詳細については、受験票印刷開始日に指示します。
4. 出願時における提出物は、出願書類と同封し郵送してください。
5. オンラインポートフォリオ提出フォームの提出期限は、WEB出願の締切日時と同一です。
6. 指定された提出期日までに提出物を提出できない場合は失格となり、試験を受けることはできません。

絵画専攻

研究領域	提出物・点数等	提出日	返却日
日本画	作品50号以上2点以内 ※その他ポートフォリオがあれば提出可。	面接日	
油画	平面作品F200号（259×194cm） 以内、 立体作品200×200×200cm以内、または映像作品などの中から計1点まで。 ※規定サイズを超える作品は受け付けません。 ※作品写真等ポートフォリオ提出の希望があれば、作品と同時に提出してください（形式は自由、面接時の提出は認めません、またデータでの提出は認めません）。 ※作品の搬入・設置は本人がひとりで行ってください。 ※映像やインスタレーション、立体などの特殊な形態を希望する場合は、必ず事前に詳細（映像の時間、展示方法等）を油画研究室に連絡してください。 ※映像作品の場合、再生機材等は各自で用意してください。 ※暗室は用意できませんので明るい部屋で展示できる作品を提出してください。 ※提出日に搬入・設置を行えない場合は事前に油画研究室（042-679-5620）に相談してください。 ※大きい作品は、搬入が難しい事があります。事前に問い合わせてください。	1月23日（土）	面接日
版画・ プリントメディア	1次選考提出物 ①USBメモリ ・PDFデータのポートフォリオ（20ページ以内／ファイル容量は20MB以内／②の作品写真も含めること） ・履歴書、研究計画書（所定の出願書類25～27pをスキャンし、PDF化したもの） 注）紙媒体の原本も出願時に提出が必要です。 上記PDFデータを自分で用意したUSBメモリに保存し、出願書類に同封して提出してください。 ※ファイル名は次の通りにしてください。 「氏名（カタカナ）_ポートフォリオ」「氏名（カタカナ）_履歴書・研究計画書」 ※USBメモリには「出願番号」「氏名（カタカナ）」を記載したシールを貼り付けてください。 1次選考通過者提出物 ②作品（5点以上10点以内） ・作品サイズは面接当日に持参できる大きさとします。 ・組作品に関しては1点としても構いません。 ・ドローイングブック、写真集、ないしはアートブックなども、作品の1点として提出することが可能です。 ・提出される表現メディアは自由ですが、自身の研究計画は版画、写真などのプリントメディアに関わっていることが求められます。（版画が未経験の場合は、得意とするメディアによる作品のみでも構いません。） ③ポートフォリオ原本（A4サイズ1冊、ファイル・冊子等形式は任意） ・①のPDFデータの原本	①USBメモリ ……出願時 ②作品 ③ポートフォリオ原本 ……面接日	①USBメモリ ……返却なし ②作品 ③ポートフォリオ原本 ……面接日

	提出物・点数等	提出日	返却日
彫刻専攻	作品2点およびポートフォリオ1冊（これまでの作品や活動記録などをA3サイズ以内のファイルにまとめたもの。動画作品がある場合は、1作品につき5分以内にまとめ、動画共有サイト等にアップロードのうえ、視聴可能なURLのQRコードを添付してください。作品資料は面接時の資料として使用します。）	1月23日（土）	面接日

工芸専攻

研究領域	提出物・点数等	提出日	返却日
陶 ガラス 金属	作品2点およびポートフォリオ ※本学美術学部工芸学科卒業見込者および研究生で、 同一の研究領域に出願する場合はポートフォリオのみ提出してください。 ※提出作品は定められた時間内に搬入すること （搬入時間については別途お知らせします。） ※作品の搬入・設置・搬出は本人のみで行ってください。 ※設置場所への本人以外の立入はできません。	作品 ……面接日 （指定された時間内） ポートフォリオ ……面接日 に持参すること	面接日

デザイン専攻

研究領域	提出物・点数等	提出日	返却日
グラフィックデザイン	◎出願時の提出物 ポートフォリオ（PDFデータ） ・50ページ以内かつ250MB以内とする。 ・ディスプレイで閲覧されることを考慮すること。 ・提出日から最低2ヶ月間、インターネット経由でダウンロード可能なURLを提出すること。 ・映像作品がある場合、ポートフォリオとは別に、これまで制作してきた映像を紹介する3分以内のダイジェスト版1点、完全版の映像作品4点までのそれぞれが、提出日から最低2ヶ月間、閲覧・ダウンロード可能なURLを提出すること。 ・以上を下記入力フォームから提出すること。 URL提出フォーム:https://form.run/@21-99-gd ※出願締切後にデータ修正・変更を行った場合、提出物として受け付けません。 ◎面接時の持参物 作品3点以上（形式は自由）およびポートフォリオ（実物） 面接への持参作品は、オフライン環境（インターネット接続なし）で見せられるものに限る。	ポートフォリオ(PDF) 必要に応じて 映像作品 ……出願時 ポートフォリオ(実物) 作品3点以上 ……面接日	面接日 ※出願時の提出物の返却はなし
プロダクトデザイン	作品3点以上を含むポートフォリオ ※作品提出の希望があればポートフォリオと同時に提出可。	面接日	
テキスタイルデザイン	作品3点およびポートフォリオ（作品は本人が持参できる大きさのもの）	面接日	
建築・環境デザイン	ポートフォリオ（下記に該当する作品を3点～5点にまとめたもの） ・大学・大学院等の専門課程で制作した作品・研究（建築・環境デザイン以外の分野でも構わない） ・デザインコンペティション等に応募・受賞した作品 ・実務経験がある場合、担当したプロジェクト（担当範囲も示すこと） ※模型等の実作品、およびデータ・PC等の持込みは受け付けません。	面接日	
情報デザイン	作品3点以上（形式は自由）またはポートフォリオ ※両方の提出も可 ※映像やプログラミングなどの作品は、端末を持参し、指定された時間内でプレゼンテーションを行って下さい。 持参した端末によるデジタル・ポートフォリオの提示も可能です。	面接日	
芸術学専攻	24,000字以上の日本語の卒業論文（または同等の論文）1種類をA4サイズで落丁しないよう装丁し、同一のものを3部提出。 ※本学美術学部 芸術学科卒業見込者で芸術学専攻に出願する場合は、卒業論文と同じものを1部提出してください。 芸術学専攻の「博士前期課程（修士課程）選抜」の事前提出物（卒業論文または同等の論文）では、生成AIの利用を許容しますが、以下の点についてご留意ください。 ・論文の執筆については、生成AIに頼らないことを原則とします。ただし、文章の校正については利用を許容します。 ・生成AIを利用した場合は、どの生成AIをどの段階でどの部分にどう使ったかを、論文の最後に記してください。 ・生成AIを利用した結果に間違いが含まれていた場合は提出者本人の責任となり、減点の対象になります。結果をうのみにせず、各自で必ず精査してください。なお、論文の内容の真偽は学科で確認しますので、ご承知おきください。 ・生成AIが答えた内容そのものは、出典となる資料とは認めません。情報やデータについては、必ず信頼できる文献等の出典を記してください。 ・生成AIの利用によって著作権法に違反する結果が含まれていた場合は提出者本人の責任となり、減点の対象になります。	1月8日(金)必着 (出願書類に同封も可)	1月26日(火)以降 本学より発送

	提出物・点数等	提出日	返却日
統合デザイン専攻	①研究内容説明資料（PDFデータ） ・大学院で実施する研究内容および研究計画について、5ページ以内で明確に説明する資料を制作し、インターネット経由で閲覧・ダウンロード可能なURLを提出すること ②作品ポートフォリオ（PDFデータ） ・サイズやページ数は自由とするが、ディスプレイで閲覧されることを考慮したサイズ、ページ数、データサイズとすること ・インターネット経由で閲覧・ダウンロード可能なURLを提出すること ・作品が映像やインタラクティブ作品の場合には、作品をインターネット経由で確認できるURLを必ず記載すること ・試験当日は、過去制作した作品やポートフォリオの実物の持ち込みは受け付けません ①②は下記、提出フォームからURLを提出すること。 **URL提出フォーム：https://form.run/@21-sid** ※出願締切後にデータ修正・変更を行った場合、提出物として受け付けません ③事前課題作品プレゼン映像（mp4ファイル） ・出願締切後にメールにて送付される事前課題内容に基づいた作品に関する映像を制作し、期限内に課題内で示された提出フォームにインターネット経由で閲覧・ダウンロード可能なURLを提出すること ・映像の形式については、事前課題文を確認すること ・提出締切後にデータ修正・変更を行った場合、提出物として受け付けません ④事前課題作品 ・面接試験当日に、事前課題で制作した作品を持参すること	**①研究内容説明資料（PDFデータ）** **②作品ポートフォリオ（PDFデータ）** ……出願時 **③事前課題作品プレゼン映像（mp4ファイル）** ……課題文にて指示 **④事前課題作品** ……面接日	面接日

演劇舞踊専攻

研究領域	提出物・点数等	提出日	返却日
演劇舞踊	作品3点以上（形式は自由）およびポートフォリオ ※提出作品とは、出演・演出・振り付け等の場合は映像、脚本など活字メディアの場合は印刷された著作物です。ポートフォリオとは、提出作品の範疇に入らない、自分の活動をプレゼンテーションするための資料のことです。 ※公演映像はDVD（リージョンコード：フリーまたは2）で提出してください。	出願時	**ポートフォリオ** ……返却なし **作品** ……面接日
劇場美術デザイン	作品3点以上（形式は自由）およびポートフォリオ ※映像によるプレゼンテーションを行なう場合は、再生機材を持参してください。プロジェクター・モニターでプレゼンテーションを行なう場合は、HDMIアダプターも持参してください。 ※プロジェクター・モニターは準備しています。	**ポートフォリオ** ……出願時 **作品** ……面接日	**ポートフォリオ** ……返却なし **作品** ……面接日

◆版画・プリントメディア、グラフィックデザイン、プロダクトデザイン、テキスタイルデザイン、情報デザインにおいて、提出する作品が次の種類・形式に該当する場合は、以下の指示に従ってください。

映像などスクリーン表示をする作品は、ノート型コンピュータやタブレット端末の持参による作品プレゼンテーションを原則とする。外部ディスプレイに接続する場合は、HDMI出力の可能なディスプレイアダプタを持参すること。機材その他によって再生できない場合のプレゼンテーション方法も準備しておくこと。

◆本学卒業見込者および本学研究生で以下に該当する者は作品提出を免除します。

出願用所定用紙の「提出作品内容記載用紙」の提出は不要です。

【現所属学部・学科・専攻】		【志望専攻・研究領域】
美術学部絵画学科日本画専攻	→	美術研究科絵画専攻日本画研究領域
美術学部絵画学科油画専攻	→	美術研究科絵画専攻油画研究領域
美術学部彫刻学科	→	美術研究科彫刻専攻
美術学部工芸学科※1	→	美術研究科工芸専攻
美術学部グラフィックデザイン学科※2	→	美術研究科デザイン専攻グラフィックデザイン研究領域

※1 工芸専攻志望の場合はポートフォリオの提出は必要です。その際、提出作品内容記載用紙の提出は不要です。

※2 グラフィックデザイン研究領域志望の場合は出願時の作品提出の必要はありませんが、複数教員との事前面談とポートフォリオ（実物）の提出が必要です。

受験上の注意

1. 必ず試験開始30分前までに入構してください。
2. 小論文試験場には、試験開始時刻より45分前から入場できます（午前8：30より前に入構はできません）。小論文試験の全体説明がありますので、試験場には試験開始30分前までに着席してください。
   専門試験・面接の試験場には、試験開始時刻より30分前から入場できます。また、試験前に注意事項の説明があります。
3. 試験開始後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
4. 遅刻した場合は、いかなる理由であっても試験時間は延長しません。
5. 1科目でも試験を受けないと失格となり、以降の試験は受けられません。
6. 受験票を持参しないと試験場に入場できません。受験票を忘れた場合は係員に申し出てください。
7. 試験では辞書、ノート、メモ等を参照することはできません（芸術学専攻の「英語」を除く）。違反した場合は理由を問わず不正行為として退場を命じます。
8. 試験が午後にわたる場合は昼食を持参してください。キャンパス外に出ることはできません。
9. 用具などの貸し借り、共用は認めません。
10. 持参用具の使い方は自由ですが、他の受験生に迷惑をかける恐れのある行為を禁じます。
11. 答案用紙の指定欄以外に本人の氏名や受験番号等を記載しないでください。
12. 各自の試験場および指定された場所以外には立ち入らないでください。
13. 試験場内に時計はありません。必要な方は各自持参してください。ただし、携帯電話やスマートウォッチおよび計算・辞書・通信・撮影・アラーム機能などがある時計の使用は禁止します。また、秒針音の大きな時計は使用できない場合があります。
14. 試験棟内および試験中は、通信機器（携帯電話・スマートフォン・PC・スマートウォッチ・スマートグラス等）を使用することはできません。違反した場合は不正行為とみなし、ただちに退場を命じ、失格（不合格）とします。
15. 受験生以外は入構できません。
16. 感染症（学校保健安全法で出席の停止が定められているインフルエンザ、麻疹（はしか）、新型コロナウイルス感染症等）に罹患した場合、他の受験生や試験監督者等にひろがる恐れがありますので、原則として受験できません。
17. 天候や公共交通機関の乱れにより、試験の開始や終了の時刻、試験時間を調整することがあります。
18. 本要項に変更があった場合は、本学WEBサイトや、試験当日に指示します。

選考方法・持ちもの

絵画専攻・彫刻専攻・工芸専攻・デザイン専攻・統合デザイン専攻・演劇舞踊専攻――提出作品、小論文、面接、提出書類等を総合して選考します。なお、日本画研究領域、建築・環境デザイン研究領域のみ専門試験も課します。
芸術学専攻――提出論文、英語、小論文、面接、提出書類等を総合して選考します。

1. 絵画専攻、彫刻専攻、工芸専攻、デザイン専攻（グラフィックデザイン研究領域、プロダクトデザイン研究領域は除く）の志願者については、英文での小論文記述も選択できます（出願時申請）。
2. 小論文、英語の試験には、①鉛筆（黒、HB または B）、②プラスチック製の消しゴム、③鉛筆削りを持参してください。
3. 辞書の持ち込みはできません（芸術学専攻は「英語」試験のみ語学辞書持ち込み可。電子辞書は不可）。
4. 日本画研究領域の専門試験（デッサン）には、①デッサン用具一式（水性画材可）、②フィクサティフ（定着液）、③受験番号・氏名記入用ボールペン（黒）を持参してください。なお、カルトン、パネルは不要です。
5. 建築・環境デザイン研究領域の専門試験（スケッチ）には、筆記用具（鉛筆（黒）、消具）を持参してください。
6. 面接は日本語で実施します。

入学試験日程

専攻・研究領域		試験会場	試験科目・時間 1月25日(月)		試験会場	試験科目 1月26日(火)	試験予備日 1月27日(水)
絵画	日本画	八王子キャンパス	小論文 10：00 ～ 11：30	専門試験：デッサン 13：00～17：30	八王子キャンパス	面接	志願者数が多い場合は1月27日（水）にも試験を実施します。その場合は本学WEBサイトにて事前に指示します。
絵画	油画	八王子キャンパス	小論文 10：00 ～ 11：30	面接	八王子キャンパス		志願者数が多い場合は1月27日（水）にも試験を実施します。その場合は本学WEBサイトにて事前に指示します。
彫刻		八王子キャンパス	小論文 10：00 ～ 11：30	面接	八王子キャンパス		志願者数が多い場合は1月27日（水）にも試験を実施します。その場合は本学WEBサイトにて事前に指示します。
工芸	陶／ガラス／金属	八王子キャンパス	小論文 10：00 ～ 11：30		八王子キャンパス	面接	志願者数が多い場合は1月27日（水）にも試験を実施します。その場合は本学WEBサイトにて事前に指示します。
デザイン	プロダクトデザイン	八王子キャンパス	小論文 10：00 ～ 11：30		八王子キャンパス	面接	志願者数が多い場合は1月27日（水）にも試験を実施します。その場合は本学WEBサイトにて事前に指示します。
デザイン	テキスタイルデザイン	八王子キャンパス	小論文 10：00 ～ 11：30	面接	八王子キャンパス		志願者数が多い場合は1月27日（水）にも試験を実施します。その場合は本学WEBサイトにて事前に指示します。
デザイン	建築・環境デザイン	八王子キャンパス	小論文 10：00 ～ 11：30	専門試験：スケッチ 13:00～13:30	八王子キャンパス	面接	志願者数が多い場合は1月27日（水）にも試験を実施します。その場合は本学WEBサイトにて事前に指示します。
デザイン	情報デザイン	八王子キャンパス	小論文 10：00 ～ 11：30	面接 (注)	八王子キャンパス	面接 (注)	志願者数が多い場合は1月27日（水）にも試験を実施します。その場合は本学WEBサイトにて事前に指示します。
芸術学		八王子キャンパス	英語10：00～11：00［辞書持込可(電子辞書を除く)］	専門試験：小論文 11:30～13:00	八王子キャンパス	面接	志願者数が多い場合は1月27日（水）にも試験を実施します。その場合は本学WEBサイトにて事前に指示します。
演劇舞踊	演劇舞踊	上野毛キャンパス	小論文 10：00 ～ 11：30		上野毛キャンパス	面接	志願者数が多い場合は1月27日（水）にも試験を実施します。その場合は本学WEBサイトにて事前に指示します。
演劇舞踊	劇場美術デザイン	上野毛キャンパス	小論文 10：00 ～ 11：30		上野毛キャンパス	面接	志願者数が多い場合は1月27日（水）にも試験を実施します。その場合は本学WEBサイトにて事前に指示します。

(注)情報デザイン研究領域の面接試験は、1/25（月）、1/26（火）のどちらかで実施します。
※志願者数が多い場合、上記日程以外の1/25（月）、1/26（火）、1/27（水）に面接を実施する場合があります。
※統合デザイン専攻、演劇舞踊専攻の試験は上野毛キャンパス（東京都世田谷区上野毛3-15-34）にて実施します。

専攻・研究領域	試験会場	1次選考結果発表	2次選考		
版画・プリントメディア研究領域	八王子キャンパス	1月15日（金）	1月25日（月）		1月26日（火）
		13:00～	10:00～11:30	13:00～	面接
		※マイページにて1次選考結果発表	小論文	面接	

※絵画専攻版画・プリントメディア研究領域の1次選考は、出願時に提出されたPDFポートフォリオと研究計画書の結果をもとに行います。
※以下に該当する本学学部卒業見込者および本学研究生は1次選考が免除となります。
美術学部絵画学科版画・プリントメディア専攻、絵画専攻版画・プリントメディア研究領域の研究生

専攻・研究領域	試験会場	1次選考（全員） 1月25日(月) 10:00～11:30	13:00～	20:30～	試験会場	2次選考(1次選考合格者のみ) 1月26日（火）、27日（水） 1次選考合格発表の際に指示
グラフィックデザイン研究領域	八王子	小論文	面接①	マイページ※1にて1次選考合格発表	八王子	面接②
統合デザイン専攻	上野毛	小論文	面接①	マイページ※2にて1次選考合格発表	上野毛	面接③

※1グラフィックデザイン研究領域の一次選考は、小論文の結果をもとに行います。
※2統合デザイン専攻の一次選考は、出願時に提出されたポートフォリオと研究計画書、研究内容説明資料、事前課題作品プレゼン映像および小論文の結果をもとに行います。
面接①…研究生選考との併願者は、研究生選考の面接試験を行います。
面接②…博士前期課程(修士課程)単願者の面接試験を行います。
研究生選考との併願者で一次選考を合格した者は、研究生選考面接①の面接試験を博士前期課程(修士課程)の面接試験として採点します。面接試験はいずれかの一回のみです。
面接③…博士前期課程(修士課程)単願者、研究生との併願者供に、面接試験を行います。
1次選考の合格発表については20:30以降、WEB出願サイトのマイページに掲載します。
◆面接試験の開始時間については、受験票印刷開始日に本学WEBサイトにて指示します。

◆本学学部卒業見込者および本学研究生で以下に該当する者は面接試験を免除します。

【現所属学部・学科・専攻】		【志望専攻・研究領域】
美術学部絵画学科日本画専攻	→	美術研究科絵画専攻日本画研究領域
美術学部絵画学科油画専攻	→	美術研究科絵画専攻油画研究領域
美術学部グラフィックデザイン学科	→	美術研究科デザイン専攻グラフィックデザイン研究領域

（↳複数教員との事前面談とポートフォリオ（実物）の提出が必要です）

採点基準

入学試験科目	専攻	採点基準
小論文	**絵画・彫刻・工芸・デザイン・統合デザイン・演劇舞踊**	・設問に的確に答えられているか ・論理的で正確な文章になっているか
	芸術学	・思考力＝問題をどれだけ深く考察できているか ・読解力＝課題を正確に読み取れているか ・理解力＝確実な事実認識ができているか ・表現力＝客観的な文章にまとめる能力がすぐれているか ・独創性＝独自の発想や感性にすぐれているか ・構成力＝論旨を論理的に構成できているか
面接	**絵画**	・修士課程として専門的な技術力と知識 ・作品に対する考え方 ・研究内容、研究計画 ・制作・研究意欲 ・作家としての可能性
	彫刻	・本学への進学目的が明確か ・独自の研究テーマを持っているか ・具体的な志望研究領域があるか ・将来への展望が明確か ・自分の意志を明瞭に述べられるか
	工芸	・学科特色の理解 ・研究領域での習熟度 ・将来についての展望 ・思考の独自性 ・質問への的確な応答
	デザイン	・研究テーマが明確で独自性があるか ・研究テーマが研究領域にふさわしいか ・志望動機がはっきりしているか ・制作研究を遂行できる高度の技術や知識があるか ・質問に対する答えが適切であるか
	芸術学	・志望理由 ・提出論文についての説明が的確か ・研究テーマが明確か ・芸術に対する考え方 ・芸術学専攻の特色を理解しているか
	統合デザイン	・研究テーマが明確で独自性があり、研究領域にふさわしいか ・研究を遂行できる思考力および言語運用能力があるか ・志望動機がはっきりしているか ・制作研究を遂行できる高度な技術や知識があるか ・プロジェクトを遂行できるコミュニケーション力や実行力があるか
	演劇舞踊	・研究テーマが明確で独自性があるか ・研究を追求する技術や知識を有するか ・将来への展望と目的が明確か ・研究への情熱と感性が感じられるか
作品審査 専門試験 （日本画研究領域、建築・環境デザイン研究領域）	**絵画**	・総合的な表現力・技術力 ・思考の明解な提示 ・独創性（オリジナリティ） ・将来性 ・芸術全般へ積極的に取り組む姿勢
	彫刻	・追求テーマの明確さ ・独創性 ・作家としての資質 ・専門的技術 ・基礎的表現力
	工芸	・独自の発想力 ・専門的な技術力 ・的確な造形力 ・高度な思考力 ・豊かな表現力

入学試験科目	専攻	採点基準
作品審査 専門試験 （日本画研究領域、建築・環境デザイン研究領域）	**デザイン**	・テーマを立て、研究の構築ができるか ・発想力が豊かで優れているか ・独自の造形的感性をもって表現されているか ・充分な技術力、完成度をもって実現されているか ・今後の研究計画との整合性があるか
	統合デザイン	・出題された問いに対して独自の視点によって着想を構築できる感性と思考力を有しているか ・着想を美しく具体化するための造形力を有しているか ・具体化したアイデアを適切に伝達するためのプレゼンテーション能力を有しているか
	演劇舞踊	・専門的な表現力と技術力 ・発想力の豊かさと独創性 ・人を感動させる感性があるか ・積極的・情熱的に作品に取り組んでいるか ・研究内容と表現方法が合致しているか
論文審査	**芸術学**	・思考力＝問題をどれだけ深く考察できているか ・独創性＝独自の発想や感性にすぐれているか ・調査力＝先行研究や文献を十分に調査できているか ・構成力＝論旨を論理的に構成できているか ・表現力＝客観的な文章にまとめる能力がすぐれているか
英語	**芸術学**	・英語の語学力＝英語を文法的に正しく理解できているか ・英語の構造的理解＝何が主語・述語か、主文・副文の関係など理解できているか ・理解力＝文脈を正しく捉え、文意を理解しているか ・表現力＝文意に合わせた適切な語彙を選択できているか ・日本語語彙力＝理解したところを日本語として理解できる文章になっているか

補欠について

補欠者は、WEB出願マイページにて確認ができます。補欠繰り上がりの連絡は、2027年2月12日（金）から3月31日（水）までの間に、繰り上がりの対象となった方へ随時連絡します。
合否判定で補欠の判定をした場合、総合点により順位を付番しますが、研究テーマを設けている研究領域においては、研究テーマごとに繰り上げを行います。

入学手続期限

2027年2月15日（月）

期限までに学費などの納入金を振り込み、入学手続書類を郵送（消印有効）してください。

学費

2027年度学費は未定のため、2026年度学費を参考に掲載します。

単位（円）

	納入金（入学時・9月分納可）			内訳						
				学費					諸費用	
研究領域	入学時	9月	合計	入学金※1	授業料	施設費	維持費	実習費	私用材料等一括購入預り金※2	校友会費※3
博士前期（版画・プリントメディア）	1,046,500	779,500	1,826,000	200,000	1,237,000	240,000	50,000	32,000	37,000	30,000
博士前期（工芸・陶）	1,039,500	779,500	1,819,000	200,000	1,237,000	240,000	50,000	32,000	30,000	30,000
博士前期（工芸・ガラス・金属）	1,049,500	779,500	1,829,000	200,000	1,237,000	240,000	50,000	32,000	40,000	30,000
博士前期（演舞・劇美）	1,059,500	779,500	1,839,000	200,000	1,237,000	240,000	50,000	32,000	50,000	30,000
博士前期（その他）	1,009,500	779,500	1,789,000	200,000	1,237,000	240,000	50,000	32,000		30,000

※1 入学時のみ［本学出身者は徴収しません］
※2 専攻・研究領域により、学費とは別に私的な材料・消耗品・工具・研修ゼミ等に充当する費用を徴収します。
※3 入学時のみ終身会費　30,000円（代理徴収）［本学出身者は徴収しません］

注意：

入学手続きを完了した方が入学を辞退する場合は、2027年3月23日（火）までにマイページから入学辞退の手続きを行ってください。入学金を除く納入金を4月中旬に返金します。

次年度以降の学費：

在学中の学費は入学時の額による一定方式です。

減免措置について

災害により被害を受けた方を対象とした学費の減免措置を実施する場合があります。その際は本学WEBサイトに掲載します。

※上記対象以外で実施する場合も、本学WEBサイトにてお知らせします。

入学

絵画専攻、 彫刻専攻、 工芸専攻、 デザイン専攻、 芸術学専攻は**八王子キャンパス**（東京都八王子市鑓水2-1723）に入学します。

統合デザイン専攻、演劇舞踊専攻は**上野毛キャンパス**（東京都世田谷区上野毛3-15-34）に入学します。ただし、八王子キャンパスで受講する必要のある授業科目が一部あります。

外国人留学生の方へ

在留資格について：

外国人留学生で、2027年2月以降に出入国在留管理庁より「在留資格認定証明書」または「在留資格『留学』」が不交付となった場合は、自動的に入学取り消しとなります。また、2027年4月1日までに「在留資格『留学』」を取得していただく必要があります。

なお、日本語学校における出席率が著しく低い場合には、在留資格「留学」の認定・交付が認められない可能性がありますので、ご留意ください。

※外国人留学生選抜以外の試験を受験する受験生は、「在留資格『留学』」の取得が入学まで間に合わない可能性があります。その際、大学側では責任を負いかねますので、あらかじめご理解のうえ、ご受験ください。

授業について：

本学大学院博士前期課程（修士課程）の授業は、原則日本語で行われます。

外国人留学生は「大学院レベルの日本語を修得するための授業科目」を履修する必要があります。小論文試験で「英語」を選択した方についても、進級・修了には日本語能力を求められますので、ご留意ください。

個人情報の取り扱いについて

本学では、2027年度入学試験時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれらに付随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な安全管理を行います。

個人情報の取り扱いについて不明な点等がありましたら入試課までお問い合わせください。

2027年度に予定されている研究テーマ

絵画専攻版画・プリントメディア研究領域、デザイン専攻を志望する受験生は研究テーマコードを1つ選び、WEB出願時に選択してください。

専　攻	研究領域・担当科目	研究テーマコード	研究テーマ	担　当
絵画	日本画			加藤　良造　武田　州左 千々岩　修　陳　芃宇 堀江　栞
	油画			石田　尚志　菊地　武彦 栗原　一成　小泉　俊己 髙柳　恵里　村瀬　恭子 千葉　正也　日野　之彦 雨宮　庸介　諏訪　未知 金田　実生
	版画・プリントメディア	H-1	木版画表現研究	大島　成己　大矢　雅章 佐竹　邦子　古谷　博子
		H-2	銅版画表現研究	
		H-3	リトグラフ表現研究	
		H-4	シルクスクリーン表現研究	
		H-5	写真表現研究（美術における写真、または写真との関係における版画を研究）	
		H-6	プリントメディア拡大領域研究（版的アプローチによる絵画、立体、映像表現／デジタルによる版表現／印刷コピー・コラージュによる表現／アートブック・ブックアート表現／広義のプリント表現、または横断的な表現）	
彫刻	彫刻			木村　剛士　笠原恵実子 高嶺　格　髙山　陽介 水上　嘉久
工芸	工芸			馬越　寿　塩谷　良太 手銭　吾郎　留守　玲 行武　治美　尹　熙倉
芸術学	芸術学			安藤　礼二　越後谷卓司 大島　徹也　金沢　百枝 木下　京子
演劇舞踊	演劇舞踊			糸井幸之介　近藤　良平 柴　幸男　土屋　康範 野上　絹代　森山　直人
	劇場美術デザイン			大平　智己　金井勇一郎※ 加納　豊美

※2027年度まで指導予定

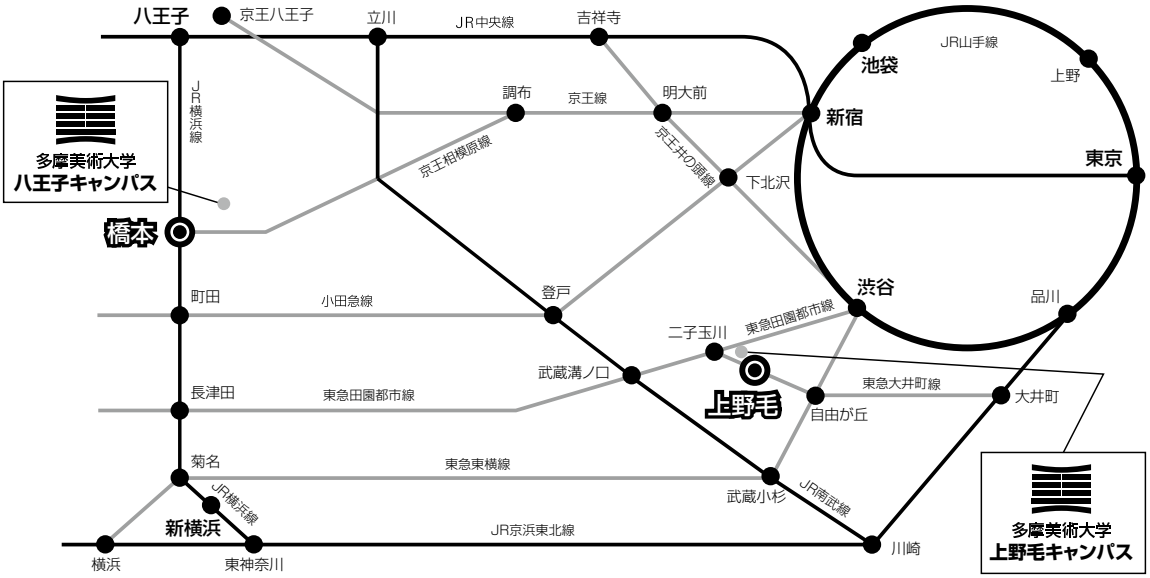
専　攻	研究領域・担当科目	研究テーマコード	研究テーマ	担　当
デザイン	グラフィックデザイン	G-1	グラフィックデザイン	澤田　泰廣
		G-2	アートディレクション	中村　至男
		G-4	インフォメーションデザイン	加藤　勝也
		G-5	タイポグラフィ	佐賀　一郎
		G-6	イラストレーション	高橋　庸平
		G-7	アニメーション	野村　辰寿
		G-8	写真	野口　里佳
		G-9	コンセプトデザイン	平野　篤史
	プロダクトデザイン	P-1	アプライアンス・デザイン、ユーザー・エクスペリエンス・デザイン	中田　希佳
		P-2	トランスポーテーション・デザイン、アドバンスド・デザイン	鶴見　雅之
		P-3	カルチュラル・プロダクト	安次富　隆
		P-4	教育、防災、保健医療とデザイン	大橋由三子
		P-6	Material & Design 素材とデザイン	尾形　　達
	テキスタイルデザイン	T-1	繊維素材と美術の研究	柏木　　弘
		T-2	テキスタイルにおける思考と造形表現の研究	川井　由夏
		T-3	フレキシブルプロダクトデザイン研究	藤原　　大
		T-4	テキスタイルと建築空間	佐藤　末季
	建築・環境デザイン	E-01	インテリアA 空間、家具、アート・インスタレーション	米谷ひろし
		E-02	インテリアB 空間、家具、住環境	橋本　　潤
		E-03	インテリアC 空間、身体性、アート思考	湯澤　幸子
		E-04	建築A 素材、構造主義	松澤　　穣
		E-05	建築B 構造デザイン、構造力学、構造計画	犬飼　基史
		E-06	建築C 都市史、建築史、建築理論	青木香代子
		E-07	建築D 総合芸術としての建築、場のデザイン	大竹　　海
		E-08	建築E 建築美学、表象文化	湯浅　良介
		E-09	ランドスケープA 公園学、庭学、場学、マルチスピーシーズ、シュール・ミラクル	田嶋　　豊
	情報デザイン　情報デザイン	I-D1	経験デザイン研究	植村　朋弘　　矢野　英樹
		I-D2	メディアデザイン研究	清水　淳子　　高見　真平
		I-D3	社会デザイン研究	楠　　房子　　三沢　紫乃
	情報デザイン　メディア芸術	I-A4	サウンド＆メディアアート研究（メディアラボ）	谷口　暁彦　　福原　志保
		I-A5	写真と映像－記憶創造研究（イメージラボ）	港　　千尋　　佐々木成明
		I-A6	フューチャー・インスタレーション研究（フューチャーラボ）	森脇　裕之　　久保ガエタン
統合デザイン		K-01	アートディレクション研究・ソーシャルデザイン研究	永井　一史
		K-02	インタラクティブデザイン・コンピュテーショナルデザイン研究	中村　勇吾
		K-03	アートディレクション研究・グラフィックデザイン研究	佐野研二郎
		K-04	カタチと素材の研究	柴田　文江
		K-05	アンビエンスデザイン研究	長崎　綱雄
		K-06	デザインリサーチおよび経験デザイン研究・インクルーシブデザイン研究	佐々木千穂
		K-07	ビジュアライゼーション研究	野間田佑也
		K-08	コグニティブデザイン研究	菅　　俊一
		K-09	ヴィジブルデザイン研究	荒牧　　悠
		K-10	デザイン言語研究・CMF研究 インクルーシブデザイン研究 ※CMFとはColor. Material & Finishの略	詫摩　智朗
		K-11	ビジュアルデザイン・ストップモーションデザイン研究	岡崎　智弘

2026年7月現在のものであり、2027年度において変更になる場合があります。

教員の実績についてはWEBサイト（https://faculty.tamabi.ac.jp/）より参照することができます。

入学試験会場

・八王子キャンパス（東京都八王子市鑓水2-1723）実施
　絵画専攻、彫刻専攻、工芸専攻、デザイン専攻、芸術学専攻
・上野毛キャンパス（東京都世田谷区上野毛3-15-34）実施
　統合デザイン専攻、演劇舞踊専攻



●八王子キャンパス　橋本駅北口6番乗り場より神奈川中央交通バス「多摩美術大学行」で約8分
入試期間中は橋本駅からの路線バスは随時増便・運行されます。バスの円滑な運行のために、あらかじめ小銭やICカード（Suica・PASMO等）を用意し、整列乗車にご協力ください。

●上野毛キャンパス　東急大井町線「上野毛駅」下車、環状8号線沿い（瀬田方面）に徒歩3分

バスダイヤ・乗り場は本学WEBサイトをご確認ください。
※八王子駅から路線バスやタクシーを利用する場合は、国道16号線の道路事情や降雪など不測の事態で遅れることがありますので、十分ご注意ください。
※入学試験期間中、キャンパス内に自動車等車両の乗り入れは一切できません。

路線バス運行・遺失物に関するお問合せ　神奈川中央交通（株）多摩営業所　Tel.042-678-6550
京王バス南（株）南大沢営業所　Tel.042-677-1616

各種奨学金制度

学生の就学支援のため、さまざまな奨学金制度を用意しています。本学独自の奨学金はすべて給付型となっています。奨学金制度の詳細はこちらをご覧ください。
https://www.tamabi.ac.jp/admissions/scholarships/

博士前期課程（修士課程）選抜

出願用所定用紙

・出願用所定用紙は片面A4印刷（カラー推奨）で印刷すること。

・消せる筆記具（鉛筆、フリクションボールなど）で記入しないこと。

・データによる提出はできません。必ず募集要項内の「出願書類」にしたがって郵送すること。

目次

提出作品内容記載用紙 …… 24
履歴書 …… 25
研究計画書 …… 26
在留資格証貼付用紙 …… 28
提出作品用ラベル …… 29
出願書類チェック用紙 …… 30

提出作品内容記載用紙（出願時提出）

博士前期課程(修士課程)選抜

※大学記入欄

フリガナ			志望専攻	該当する番号を○で囲むこと 1. 絵画　2. 彫刻　3. 工芸　4. デザイン　5. 芸術学　6. 統合デザイン　7. 演劇舞踊
氏名			志望研究領域	

P.12～「提出作品等」に記載されている内容をよく読み、事前提出及び当日に提出する作品を全て記載し、出願書類に同封すること。

◆本学卒業見込者および本学研究生で、P.14に記載された条件に該当する者は提出不要です。

作品･ポートフォリオ･論文等のタイトル	点数・枚数	種類・材質・形式	サイズ・重量	制作年月：　年　月

〈証明欄〉

上記提出物は本人が制作・執筆したことを証明します。

西暦 20　　年　　月　　日

証明者職名
(指導教員等)

証明者氏名
(証明者本人直筆に限る)

誓約者との間柄

連絡先(E-mailまたは電話番号)

注意：消せる筆記具（鉛筆、フリクションボールなど）で記入しないこと。
：証明欄は家族・友人・知人を除いた第三者から証明を得ること。
：本人が制作・執筆したことを証明できる方であれば、予備校や日本語学校の教員でも構いません。
：提出された作品等が、自身の作成したものではないことが判明した場合には、合格後であっても、入学取消等の処分を受けることがあります。
：証明内容について問い合わせる場合があります。

履　歴　書

博士前期課程（修士課程）選抜

※大学記入欄

フリガナ			志望専攻	該当する番号を○で囲むこと 1. 絵画　2. 彫刻　3. 工芸　4. デザイン　5. 芸術学　6. 統合デザイン　7. 演劇舞踊
氏名			志望研究領域	

手書きまたは電子入力（PC・タブレット等）いずれも可

●学　歴

高等学校卒業以降を記入すること

西暦　年	月	学校　・　学部　・　学科名
		高等学校卒業
		入学／卒業（見込）／その他（　　）
		入学／卒業（見込）／その他（　　）
		入学／卒業（見込）／その他（　　）
		入学／卒業（見込）／その他（　　）
		入学／卒業（見込）／その他（　　）
		入学／卒業（見込）／その他（　　）

●多摩美術大学在学学籍番号

多摩美術大学の在学歴がある方（研究生含む）は学籍番号を記入すること。

●日本語学習歴

・外国人留学生で日本国内の日本語学校に通ったことがある方、あるいは現在通っている方のみ記入すること。
・複数の日本語学校に通ったことがある方は、直近に通った学校名を記入すること。

西暦　年	月	学校名
		入学
		卒業（見込）

●職　歴（または画歴等）

西暦　年	月	内容

●受　賞・入選等

西暦　年	月	内容

研究計画書

1／2

博士前期課程（修士課程）選抜

※大学記入欄

フリガナ			志望専攻	該当する番号を○で囲むこと 1. 絵画　2. 彫刻　3. 工芸　4. デザイン　5. 芸術学　6. 統合デザイン　7. 演劇舞踊
氏名			志望研究領域	

「研究テーマ」「研究の目的」「研究計画および研究方法」欄に内容を詳しく記入すること。

志望専攻：	**芸術学**	希望指導教員名	

・芸術学専攻の志願者は、20ページの【2027年度に予定されている研究テーマ】を参照のうえ、芸術学専攻の担当教員から1名選び、希望指導教員名欄に教員名を記入すること。

※手書きまたは電子入力（PC・タブレット等）いずれも可

●研究のテーマ

の研究

●研究の目的

・テーマの設定理由や研究の到達点、目的について過去の制作・先行事例を踏まえて書くこと。

注意　：用紙の追加等はできません。
　　：外国人留学生の場合も必ず日本語で記入すること。

博士前期課程（修士課程）選抜

※大学記入欄

フリガナ		
氏名		

●研究計画および研究方法

・研究・制作に使用する技術や手法などを先行事例を踏まえて書くこと。

注意　：用紙の追加等はできません。
　　：外国人留学生の場合も必ず日本語で記入すること。

在留資格証貼付用紙

博士前期課程(修士課程)選抜

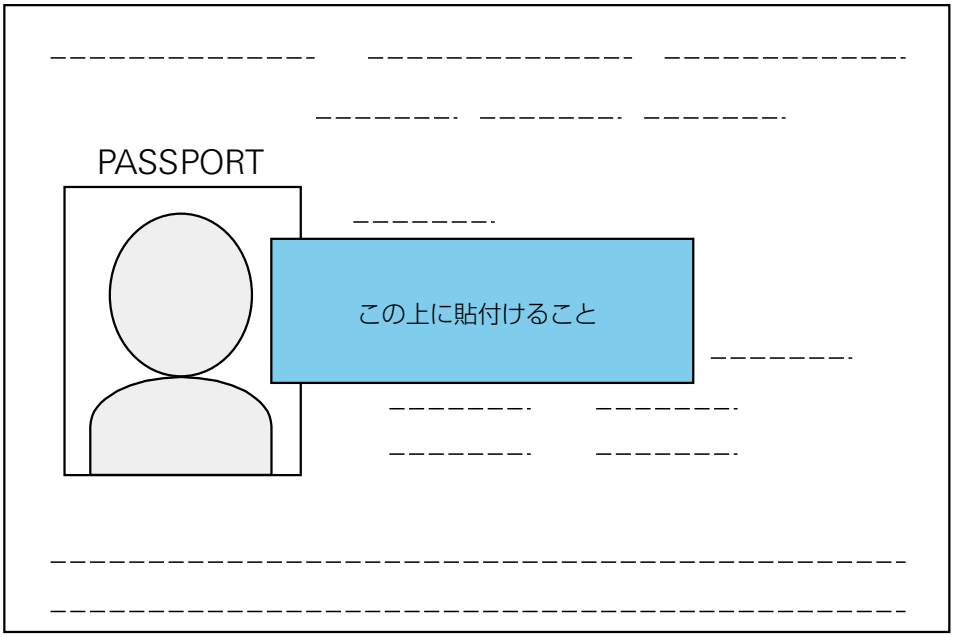
※大学記入欄

フリガナ			志望専攻	該当する番号を○で囲むこと 1. 絵画　2. 彫刻　3. 工芸　4. デザイン　5. 芸術学　6. 統合デザイン　7. 演劇舞踊
氏名			志望研究領域	

外国籍の者はパスポートの顔写真ページのコピーを切り取り、糊付けで貼付けること。

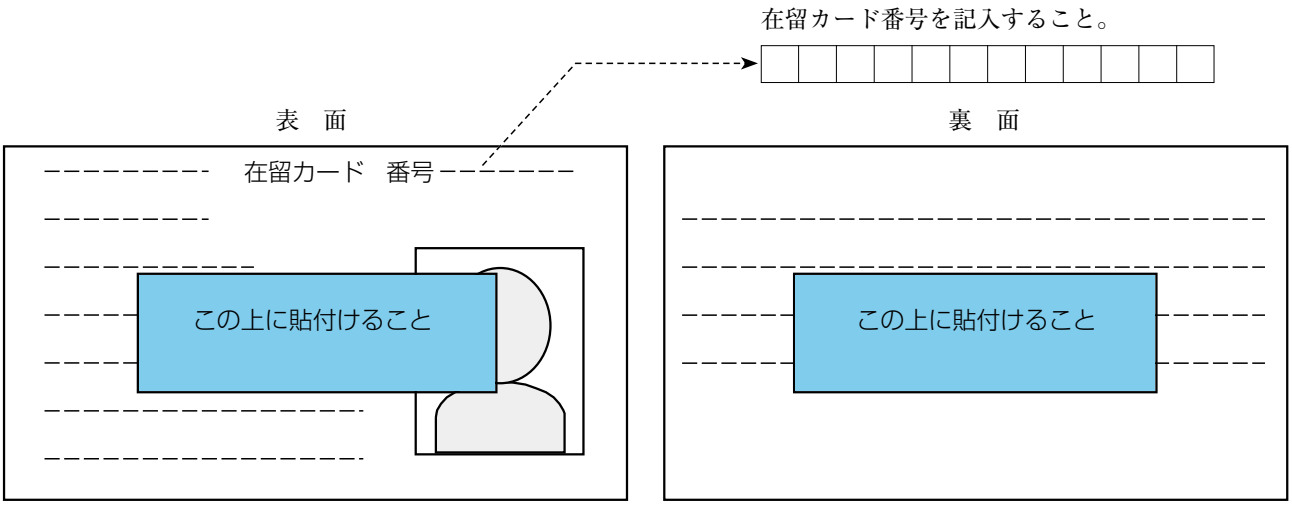
日本国内に在留している者（永住者または特別永住者を含む）は在留カードの両面コピーを切り取り、貼付けること。

●パスポート顔写真ページ



●在留カードまたは特別永住者証明書の両面コピー（日本国内に在留の外国籍の者のみ）

在留カード番号を記入すること。



※特に記載がなくても貼付けること

提出作品用ラベル

博士前期課程(修士課程)選抜

※受験番号

(作品提出時に受験番号が不明の場合、記入不要)

提出する作品・ポートフォリオ・論文等に１作品につき１枚添付すること。

フリガナ 氏名			志望専攻	該当する番号を○で囲むこと 1.絵画　2.彫刻　3.工芸　4.デザイン　5.芸術学　6.統合デザイン　7.演劇舞踊
			志望研究領域	
出身大学	大学	学部	学科	専攻
作品・論文 タイトル	(西暦　　年　　月制作)			
形式・サイズ 材質	形式:	サイズ:	材質:	

提出作品用ラベル

博士前期課程(修士課程)選抜

※受験番号

(作品提出時に受験番号が不明の場合、記入不要)

提出する作品・ポートフォリオ・論文等に１作品につき１枚添付すること。

フリガナ 氏名			志望専攻	該当する番号を○で囲むこと 1.絵画　2.彫刻　3.工芸　4.デザイン　5.芸術学　6.統合デザイン　7.演劇舞踊
			志望研究領域	
出身大学	大学	学部	学科	専攻
作品・論文 タイトル	(西暦　　年　　月制作)			
形式・サイズ 材質	形式:	サイズ:	材質:	

提出作品用ラベル

博士前期課程(修士課程)選抜

※受験番号

(作品提出時に受験番号が不明の場合、記入不要)

提出する作品・ポートフォリオ・論文等に１作品につき１枚添付すること。

フリガナ 氏名			志望専攻	該当する番号を○で囲むこと 1.絵画　2.彫刻　3.工芸　4.デザイン　5.芸術学　6.統合デザイン　7.演劇舞踊
			志望研究領域	
出身大学	大学	学部	学科	専攻
作品・論文 タイトル	(西暦　　年　　月制作)			
形式・サイズ 材質	形式:	サイズ:	材質:	

出願書類チェック用紙

博士前期課程(修士課程)選抜

※大学記入欄

フリガナ			志望専攻	該当する番号を○で囲むこと 1. 絵画　2. 彫刻　3. 工芸　4. デザイン　5. 芸術学　6. 統合デザイン　7. 演劇舞踊
氏名			志望研究領域	

※出願書類の詳細は必ず学生募集要項10、11ページを確認すること。

提出物			該当者	チェック
出願用 所定用紙	志願票 (WEB出願のマイページから印刷)		全員	□
	提出作品内容記載用紙		全員※	□
	履歴書		全員	□
	研究計画書		全員	□
	在留資格証 貼付用紙	パスポートのコピーを貼付	外国籍の者	□
		在留カードまたは特別永住者証明書のコピーを貼付（表・裏）	日本国内に在留の外国籍の者	□
	提出作品用ラベル (作品・ポートフォリオ・論文等に添付)		出願期間内に作品・ポートフォリオ・論文等を提出する者のみ出願時に提出（提出日は12～14ページを確認すること)※	□
	出願書類チェック用紙（この用紙）		全員	□
出願者が 用意するもの	日本語試験結果の証明書		日本国の永住許可を得ていない外国籍の者で、小論文試験解答語種において「日本語」を選択する者のみ	□
	①出身学校（大学）の卒業証明書		本学出身者以外全員	□
	②出身学校（大学）の学士号の学位取得証明書		外国の学校（大学）出身で卒業証明書に学士号（Bachelor's degree等）取得の記載がない者のみ	□
	③出身学校（大学）の成績証明書		本学出身者以外全員	□
	上記①、②、③の日本語または英語の翻訳文 (公的機関の認証が必要)		各証明書が日本語または英語以外の言語の者	□
	提出作品、ポートフォリオ		該当者のみ（P.12～14参照）	□

※本学卒業見込者および本学研究生で以下に該当する者は作品提出を免除します。

該当者は出願用所定用紙の「提出作品内容記載用紙」の提出は不要です。

【現所属学部・学科・専攻】		【志望専攻・研究領域】
美術学部絵画学科日本画専攻	→	美術研究科絵画専攻日本画研究領域
美術学部絵画学科油画専攻	→	美術研究科絵画専攻油画研究領域
美術学部彫刻学科	→	美術研究科彫刻専攻
美術学部工芸学科※1	→	美術研究科工芸専攻
美術学部グラフィックデザイン学科※2	→	美術研究科デザイン専攻グラフィックデザイン研究領域

※1 工芸専攻志望の場合はポートフォリオの提出は必要です。その際、提出作品内容記載用紙の提出は不要です。

※2 グラフィックデザイン研究領域志望の場合は出願時の作品提出の必要はありませんが、複数教員との事前面談とポートフォリオ（実物）の提出が必要です。